

おでかけガイド

もうすぐ夏休み! 親子でかけよう

ファミリーキャンプ IN 茶臼山

すばらしい自然の中、家族で楽しいひと時を過ごしてみませんか。

期日 【パート1】平成19年8月4日(土)~5日(日) <1泊2日>
【パート2】平成19年8月11日(土)~12日(日) <1泊2日>
【パート3】平成19年8月18日(土)~19日(日) <1泊2日>

場所 茶臼山野外活動ロッジ
参加費 平成19年7月1日(日)~7日(土)
【パート1~3とも】
25家族100名程度
対象 小学生以上とその家族
参加料 高校生以上 2,500円、
中学生以下 2,100円



問合せ申込み先
茶臼山野外活動ロッジ TEL.0536-87-2316
〒449-0405 北設楽郡豊根村坂宇字御所前 70-179
<http://homepage3.nifty.com/chausuyama/>

親子でマスカみしよう! ~夏の林間学校~

清流に放ったマスを豪快につかみ捕り。
夜は星空の下でキャンプファイヤーをします。

期日 【パート1】平成19年8月13日(月)~14日(火) <1泊2日>
【パート2】平成19年8月14日(火)~15日(水) <1泊2日>

場所 野外教育センター
参加費 平成19年7月1日(日)~8日(日)
【パート1~2とも】
30家族120名程度
対象 3歳以上の子どもとその家族
参加料 高校生以上 4,900円、
中学生以下 4,200円



問合せ申込み先
野外教育センター TEL.0564-83-2221
〒444-3432 岡崎市千方町字大平田 17-5
<http://homepage3.nifty.com/yagaicenter/>

夏だ 旭だ アウトドアいっばい

自然に親しみながら、親子でアドベンチャーラー、
アウトドアアクッキングに挑戦!

期日 平成19年8月18日(土)~19日(日) <1泊2日>

場所 旭高原少年自然の家
参加費 平成19年7月9日(月)~22日(日)
【定員】 50家族150名程度
対象 家族
参加料 大人 4,100円、
中学生以下 3,400円



問合せ申込み先
旭高原少年自然の家 TEL.0565-68-3200
〒444-2893 豊田市小滝野坂 38-25 FAX.0565-68-3203
<http://www.6.ocn.ne.jp/~ashkogen/>

24時間いじめの悩み電話相談

「いじめほっとライン24」

(なやみやおう)

全国统一番号 **0570-0-78310**

※ PHS、IP 電話からはつながりません。
詳細及びその他の窓口は県教育委員会のHPを参照してください。
<http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/>

パレットを読んで、図書カードをもらっちゃおう!

PRESENT!

次の文の□にあてはまるひらがなを考えて、答えを完成させてください。
ヒントは記事の中にあります。正解者の中から抽選で、図書カードをプレゼントします。

- Q1. 県では、魅力ある□□□□□□環境を整えます。
- Q2. あたかひ親心でわか子の□□□□をします。
- Q3. ノーテレビ・ノーゲーム・ノー□□□□□□デーで生まれた時間を学習などに生かします。
- Q4. 地域と連携した部活動や特色を生かした□□□□□□活動を充実します。
- Q5. モノづくり□□□□□□の人材育成の実践的な場を提供します。

【答え】
本県初! あいちの教育に関する□1□2□3□4□5プラン

応募方法
以下の事項を必ず明記のうえ、送付してください。
(1) クイズの答え (2) 紙面に対する感想 (3) 今後取り上げてほしいテーマ (4) 郵便番号、住所、氏名 (5) 年齢、性別
※プレゼントの発送及び紙面の上記の資料としてのみ利用します。
パレットは皆さんの声で成り立っています。各家庭で重点的に取り組んでいることや、宣言として掲げていることなどがありましたらお寄せください。なお、いただいたご意見は「パレット」の紙面やホームページに掲載させていただくこともありますが、ご了承ください。

締め切り
平成19年7月31日(火) ※当日消印、着信有効

送付先
〒460-8534 (住所不要)
教育委員会総務課総務・広報グループ(パレット担当)
TEL.052-961-3925
FAX.052-961-3925
Eメール: kyoiku-somu@pref.aichi.lg.jp

お問合せ
教育委員会総務課総務・広報グループ 052-954-6757 (ダイヤルイン)
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってさせていただきます。

体力はこんなに低下しています!

近年、子どもの体力・運動能力の低下が続いています。
6年生の平均値を比べてみると、今の子どもは20年前の子どもと比べて低下している現状が読みとれます。
これは、昔に比べて生活が便利になり、生活の中で中々走り、体を動かすことが少なくなってきたからだと考えられます。
家庭、学校、地域で毎日楽しく運動しましょう。



※愛知県の平均値です。

小学校6年生		昭和61年	平成8年	平成18年
握力	男子	20.9kg	19.9kg	19.6kg
	女子	19.7kg	19.2kg	19.3kg
50メートル走	男子	8.7秒	8.9秒	9.1秒
	女子	9.0秒	9.1秒	9.4秒
ソフトボール投げ	男子	32.1m	29.5m	28.0m
	女子	20.1m	18.2m	16.8m

走る、投げるなどをバランスよく高めるには、
日々運動に親しむことが大切です。
学校の体育授業など進んで取り組みましょう。

家族みんなで「ストップ・ザ・ワースト無事故・無違反ラリー2007」にチャレンジ!

愛知県では、「ストップ・ザ・ワースト無事故・無違反ラリー2007」と銘打ち、交通安全意識を高める事業を実施します。

このラリーは、家族単位などでお気軽にご参加いただき、100日間を無事故・無違反で過ごしていただきながら、交通安全意識を高めていくことを目的としています。

豪華な賞品もご用意していますので、ご家族で奮ってご参加ください。



参加費 家族の部/500円、一般の部/1,000円

実施期間 9月23日から12月31日までの100日間

賞品 実施期間中、無事故・無違反だったご家族の中から抽選で、旅行券や図書カードなどの賞品を贈呈します。また、全参加チームに、交通安全の啓発資料を提供します。

問い合わせ先 愛知県県民生活部地域安全課交通安全グループ
TEL.052-954-6177 (ダイヤルイン)

じょうずにインターネットを利用するために インターネットの向こうには人がある

家庭におけるパソコンや携帯電話の普及が進み、世界中に広がるインターネットは、誰でも自由に使える便利な仕組みで、私たちになくてはならないものになりつつあります。
しかし、インターネットに関する技術が急速に発達したために、不適切な情報、迷惑メール、ネット詐欺など、予想もしなかったトラブルに巻き込まれたり、知らないうちに法律を犯してしまったりするケースも起きています。家庭でのインターネット等の利用は、保護者の方の十分な配慮が必要です。
お父さんやよく話し合い、インターネットの利用についてルールを決めましょう!!

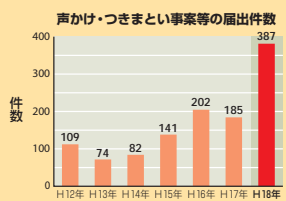
- 調べ学習など、インターネットの利用目的を確認しましょう。
- お子さんと共にインターネットを利用する時間を決めましょう。
- インターネットや携帯電話の利用時のルールやマナーを決めましょう。
- フィルタリングソフトを設定しましょう。
- 困ったときの相談窓口を調べておきましょう。

相談窓口の例 総務省 東海総合通信局
TEL.052-971-9133
(土・日・祝日を除く 9:00~12:00、13:00~17:00)

愛知県警察本部からのお知らせ 子どもの安全

「こども110番の家」はどこかな?

「こども110番の家」は、子どもが助けを求めてきた時に、一時的な保護と警察等への通報をしてくれるセーフティステーションです。現在は、コンビニエンスストア・ガソリンスタンドなどはじめとする各種業界の協力により広がりを見せています。近頃の「こども110番の家」を親子で確認してみましょう。



子どもを対象とした犯罪の前兆事案ともいえる「声かけ・つきまとい事案等の届出件数」は、過去7年間の推移をみると、増加傾向にあります。この種の事案は、誘拐などの重要犯罪に発展する恐れがあるので、情報を見逃すことなく、地域全体で子どもを見守ることが大切です。

我が家の取組 食育 —Vol.7に寄せられた意見から—

我が家の食卓には実家で作ったお米や野菜、お隣からいただいた野菜が並んでいます。子どもたちには作ってくれた人に感謝し、残さず食べるように話しています。また、果物は必ず旬のものを食べるようにしています。

炒めものや炊き込みご飯などの具をクイズにして子どもたちが食べながら当てていきます。盛り上がるし、喜んで食べます。食材名も覚えるいいですよ。

自分の経験から子どもの偏食には寛大です。ただ、「嫌い」、「まずい」という言葉はご法度です。今はまだ食べられないと言わせています。息子は、ひどかった偏食を乗り越え、「おいしい」、「好きだ」と言えるのが増えてきました。

食事やおやつは手作りを心がけ、時には一緒に作って楽しんでいます。子どもも普段食べているものがどんなふうにしてできるのかとても興味津々です。一緒に作っていたら嫌いな物も食べられるようになりました。

一緒に食べられなくても、子供が食事をする時は、そばにいて話し相手になります。

月に1~2回は外でお弁当を食べます。子どもと一緒に作ります。